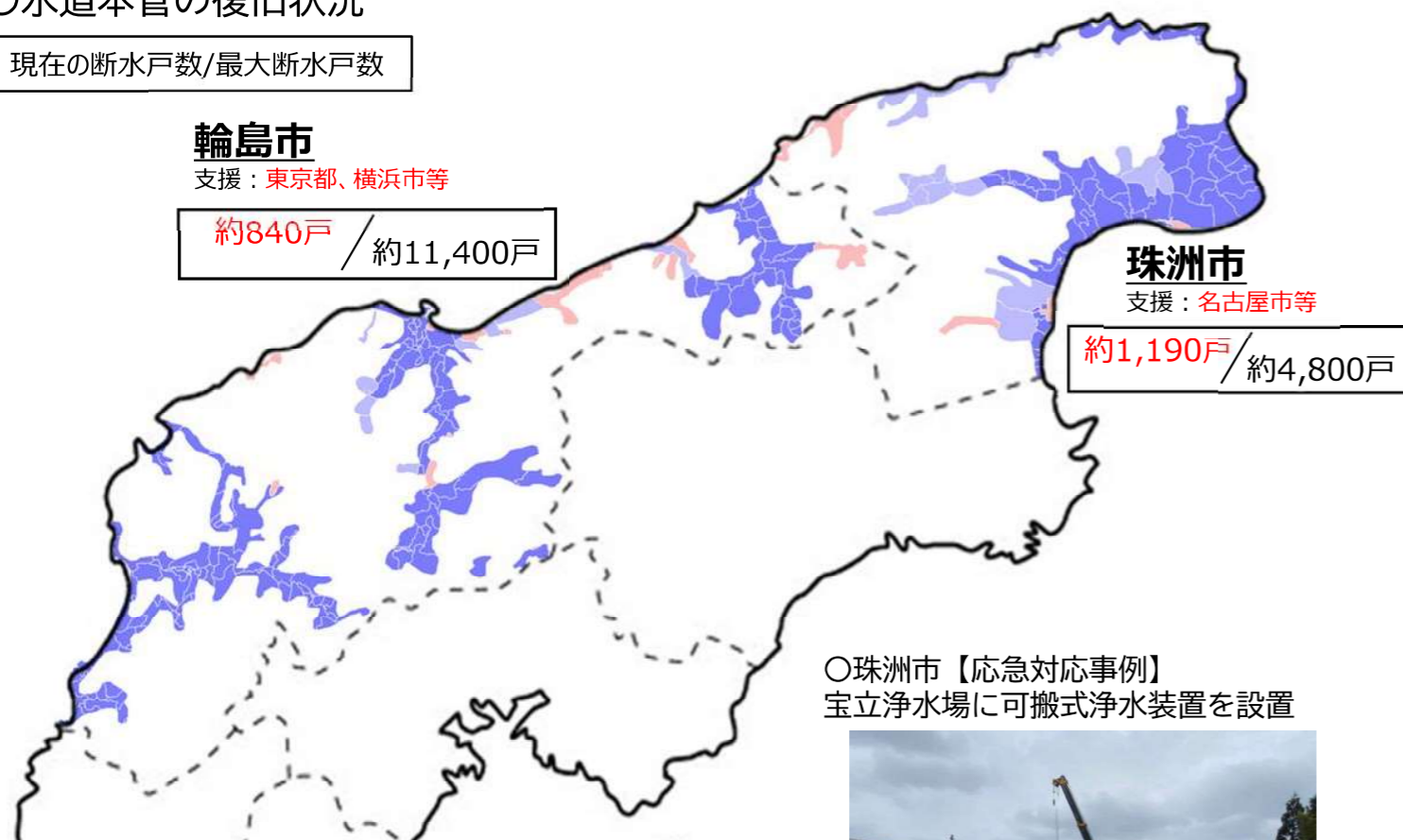


令和6年能登半島地震に伴う上下水道施設の対応状況

- 国土交通省は、全国自治体の上下水道職員や関係団体などと連携し、上下水道一体となった復旧支援を実施。
- また、「能登上下水道復興支援室」を七尾市に設置し、上下水道復旧について技術的にサポート。
- 今回の地震で6県38事業者において最大約13.6万戸が断水。石川県では5月28日時点で98.2%が水道本管復旧済み。立入困難な地域等の一部地域を除き、5月中に水道本管が復旧する見込み。
引き続き、宅内配管工事の加速化を進める。
- 下水道本管の流下機能は珠洲市の立入困難な地域等の一部地域を除き、確保済み。
- 「上下水道地震対策検討委員会」を設置し、上下水道施設の被害を踏まえた今後の地震対策のあり方や上下水道一体での災害対応のあり方などについて議論。

○水道本管の復旧状況

現在の断水戸数/最大断水戸数



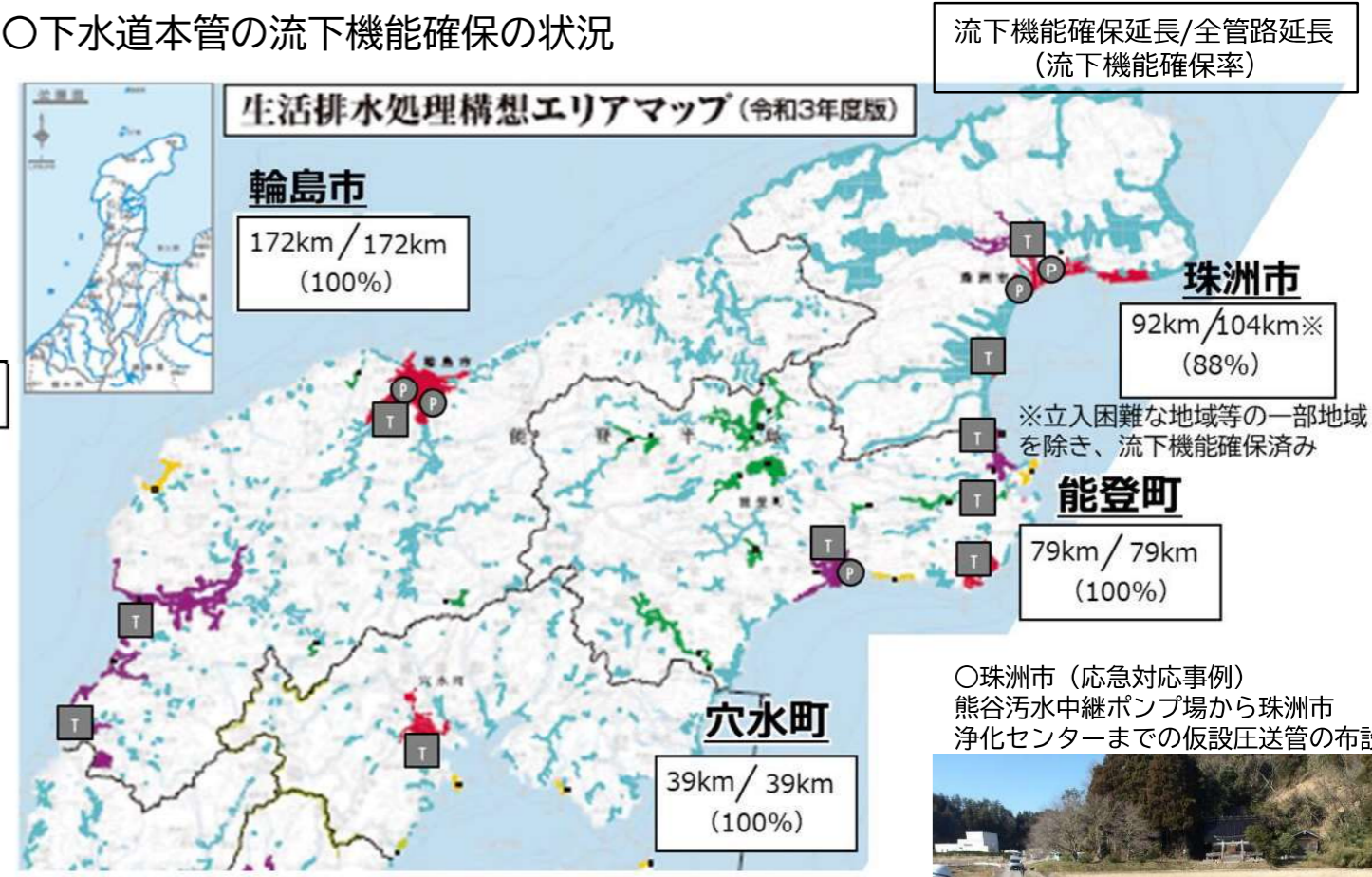
○珠洲市【応急対応事例】
宝立浄水場に可搬式浄水装置を設置



断水解消
5月末までに復旧の見通し
立入困難な地域等、一部地域は5月末以降

※各市町公表資料を基に作成

○下水道本管の流下機能確保の状況



下水道 (国交省)	機能確保済	ポンプ場 (污水)	機能確保済
集落排水施設 (農水省)	被害なし	ポンプ場 (污水)	被害なし
浄化槽 (環境省)			

※汚水処理施設の早期復旧に向けて、集落排水施設 (農水省)、浄化槽 (環境省) と連携